

令和4年度（2022年度）

管理事業名	北大阪健康医療都市推進事業			総合計画 の体系	大綱 3	福祉・健康	
					政策 4	健康・医療のまちづくり	
					施策 2	健都を生かした健康づくりと医療イノベーションの促進	
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 4	衛生費	(項) 1	保健衛生費	(目) 1	保健衛生総務費
部局名	健康医療部	予算執行 所属	健康まちづくり室				
<b>事業の目的と概要</b> <b>【目的】</b> 北大阪健康医療都市（健都）を新たな都市拠点とするため、施設を整備し、健康・医療のまちづくり基本方針等に沿った医療クラスターの形成を目指す。また、健都内外の産学官民の共創により、新たなヘルスケア産業の創出と市民の健康にかかる行動変容の好循環を創出する。 <b>【概要】</b> 北大阪健康医療都市推進、健都ウェルネス住宅推進、健都レールサイド公園及び健都ライブラリー管理（指定管理者施設管理）、産学官民連携プラットフォーム構築							

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	指標の定義
指定管理者による講座、プログラム等の年間実施回数	回	221	1,097	1,467	健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリーの指定管理者による講座、プログラム等の年間実施回数
健都イノベーションパーク進出率	%	71.0	71.0	71.0	健都イノベーションパークの面積における企業等の面積占有率

II 活動実績・成果

<p><b>【成果指標1】</b> 指定管理者による講座、プログラム等の年間実施回数についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数1,467回（前年度比：370回の増）</li> <li>・1,467回の内訳は、健康増進事業787回、利用促進事業319回、自主事業361回。</li> <li>・指定管理者による一体的管理運営を引き続き行い、定期的かつ継続的な健康づくりプログラムの提供等を実施。</li> </ul> <p><b>【成果指標2】</b> 健都イノベーションパーク進出率についての評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度71%（参考：令和元年度60%）</li> <li>・エア・ウォーター株式会社の健都進出決定や、健都イノベーションパークNKビルの開業など、多くの産学官民のプレーヤーが健都に進出している。</li> <li>・健都イノベーションパーク進出企業の誘致に向け企業や金融機関等に企業動向等についてのヒアリングを行った。</li> <li>・健都イノベーションパーク進出企業及び健都イノベーションパークNKビル入居企業数が、令和4年度末で22社と増加。（令和3年度末17社）</li> <li>・国立循環器病研究センターを代表機関として応募した産学官民連携プロジェクト「共創の場形成支援プログラム」と、健都の地権者の情報共有や意見交換の場として本市が事務局を務める「健都連絡調整会議」の参画機関の合計数が、令和4年度末で約50社と増加。（令和3年度末約30社）</li> <li>・製品開発・社会実装を目的とし市民を対象にした、企業等のヘルスケアに関する製品・サービスが体験できる地域実証事業を5回実施し、516人が参加。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産学と民（市民）をつなげる仕組みとしてLINEを活用して運用を始めた「健都ヘルスサポーター制度」の会員数が、令和4年度末で1,192人に増加。（令和4年3月運用開始）</li> <li><b>【財務情報に基づいた評価】</b></li> <li>・経常費用が減少し人口が増加したことにより、市民1人当たりのコストが3円減少。</li> </ul>
---	---

III 課題と今後の取組

<ul style="list-style-type: none"> <li>・健都イノベーションパークの残画地について、引き続き誘致に向けた検討を進める。</li> <li>・健都の産学官民の共創により、健都発の製品・サービスを創出するとともに、市民の健康にかかる行動変容を促す仕組みの確立に向け、令和5年3月に設立された一般社団法人健都共創推進機構と連携して、引き続き取組を進める。</li> <li>・前述の取組に加え、関係機関と連携し、健都ポータルサイトの活用などを通して、健都の認知度向上を図る。</li> </ul>
--

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和3年度末 A	令和4年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	254,588	254,171	△416
未収金	-	-	-	地方債	64,884	65,127	244
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	3,477	3,003	△474
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	1,619,011	1,619,011	-	その他流動負債	186,227	186,041	△185
土地	1,619,011	1,619,011	-	固定負債	1,032,966	772,979	△259,986
建物・工作物	-	-	-	地方債	436,976	371,849	△65,127
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	38,421	29,604	△8,817
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	557,568	371,526	△186,041
土地	-	-	-	負債の部合計	1,287,553	1,027,151	△260,402
建物・工作物	-	-	-	純資産	331,458	591,860	260,402
建設仮勘定	-	-	-	重要物品	-	-	-
重要物品	-	-	-	図書館資料	-	-	-
図書館資料	-	-	-	投資その他の資産	-	-	-
投資その他の資産	-	-	-	出資金	-	-	-
出資金	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	基金	-	-	-
基金	-	-	-	徴収不能引当金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	その他債権	-	-	-
その他債権	-	-	-	資産の部合計	1,619,011	1,619,011	-
資産の部合計	1,619,011	1,619,011	-	負債及び純資産の部合計	1,619,011	1,619,011	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	15,808	25,781	22,027	△3,754
寄附金	-	44,755	-	△44,755
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	323	4,934	4,547	△387
経常収入 小計(a)	16,131	75,470	26,574	△48,896
給与関係費	68,630	49,149	37,756	△11,393
物件費	35,946	48,272	44,617	△3,656
維持補修費	-	-	594	594
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	76	-	6,428	6,428
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	162	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	6,836	3,477	3,003	△474
退職手当引当金繰入額	△7,268	△14,648	△6,196	8,452
支払利息	3,614	3,199	2,742	△458
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	107,995	89,450	88,943	△507
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△91,864	△13,980	△62,368	△48,388
特別収入	216,920	-	-	-
固定資産売却益	216,920	-	-	-
その他	162	-	-	-
特別収入 小計(d)	217,082	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	8,766	-	-	-
特別費用 小計(e)	8,766	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	208,317	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	116,453	△13,980	△62,368	△48,388
一般財源充当額	△82,548	286,281	322,771	36,489
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	33,905	272,301	260,402	△11,899

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	16,131	75,470	26,574	△48,896
行政サービス活動支出	121,121	110,697	98,234	△12,462
行政サービス活動収支差額	△104,990	△35,227	△71,660	△36,434
投資活動収入	436,000	-	-	-
投資活動支出	8,766	-	-	-
投資活動収支差額	427,234	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	239,696	251,055	251,110	56
財務活動収支差額	△239,696	△251,055	△251,110	△56
収支差額 合計	82,548	△286,281	△322,771	△36,489
一般財源充当額	△82,548	286,281	322,771	36,489
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特微的な事項

勘定科目等	特微的な事項
【PL】 財産収入	アライアンス棟工事現場事務所土地貸付金がなくなったことによる3,754千円の減
【PL】 寄付金	ふるさと寄付金(指定寄付)がなくなったことによる44,755千円の減
【PL】 物件費	健都レールサイド公園及び健都ライブラリー指定管理料の健康まちづくり室負担分が減ったことによる2,836千円の減
【PL】 維持補修費	健都イノベーションパークへの侵入防止ロープ設置工事を実施したことによる594千円の増
【PL】 負担金・補助金・交付金等	健都イノベーションパークNKビルに係る国有資産等所在市町村交付金が発生したことによる6,428千円の増

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市民1人当たり のコスト	287円	236円	233円
実績	376,944人	378,781人	381,238人
コスト	円	円	円
実績			

維持補修費や負担金・補助金・交付金等は増加したが、物件費が減少したことにより、市民1人当たりのコストは減少となっている。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	34,563	1,007	5.08
会計年度任用等	-	-	-
特別職非常勤	-	-	-
合計	34,563		

分析指標

分析指標	年度	令和2年度	令和3年度 A	令和4年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		△22.3	79.1	92.4	13.3